

平成 16 年 3 月期 第 2 四半期財務情報（連結）

平成 15 年 10 月 20 日

上場会社名 HOYA株式会社 (コード番号：7741 東証第1部)
 (URL：<http://www.hoya.co.jp>)
 代表者 代表執行役CEO 鈴木 洋
 問合せ先責任者 CFO 江間 賢二 TEL (03) 3952 - 1160

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無：無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

直前四半期（当第1四半期）比：連結（新規）1社、（除外）-社、持分法（新規）-社、（除外）-社

2. 平成 16 年 3 月期第 2 四半期の業績概況（平成 15 年 7 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日）[単位：百万円]

(1)経営成績（連結）の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益
16年3月期第2四半期	67,786 (9.7)	16,400 (17.6)	15,638 (10.3)
15年3月期第2四半期	61,771 (6.4)	13,951 (24.2)	14,179 (34.1)
(参考)15年3月期	246,293	52,982	50,874

	四半期（当期）純利益	1株当たり 四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益
16年3月期第2四半期	9,129 (14.4)	81円12銭	81円08銭
15年3月期第2四半期	7,977 (28.8)	68円70銭	-円-銭
(参考)15年3月期	20,037	171円10銭	171円08銭

(注)売上高、営業利益等における()内は、対前年同四半期比増減率(%)。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
16年3月期第2四半期	265,734	205,213	77.2%	1,845円23銭
15年3月期第2四半期	291,099	227,964	78.3%	1,963円19銭
(参考)15年3月期	274,288	224,218	81.7%	1,945円16銭

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
16年3月期第2四半期	23,171	6,229	33,094	62,895
15年3月期第2四半期	20,210	4,128	395	88,068
(参考)15年3月期	38,390	13,583	14,547	75,694

当社は、四半期決算においても本決算と同程度の情報を迅速に開示し、証券アナリストをはじめとした市場参加者の方々に適切な業績予想を行っていただけるように配慮しておりますが、参考として、通期の連結業績予想を第3四半期（平成 15 年 10 月 1 日より 12 月 31 日まで）の決算発表時（平成 16 年 1 月）に公表の予定であります。

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数字あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

(1) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

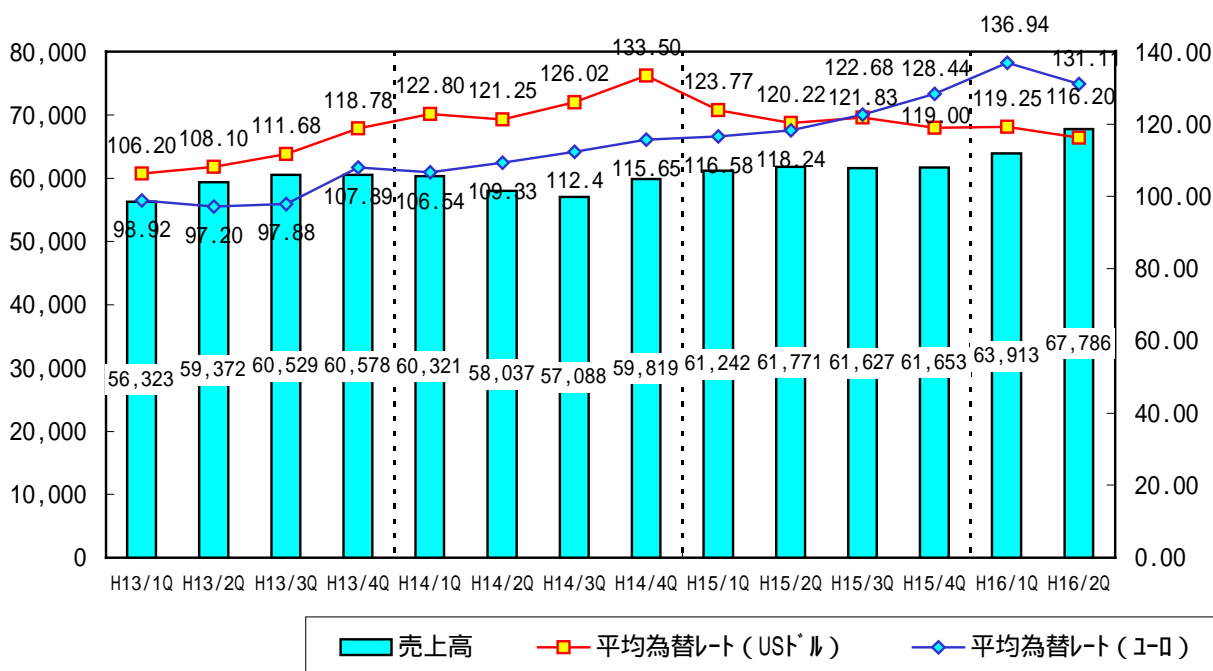
1 . 当第 2 四半期の経営成績

全般の状況

・売上高	:	677 億 8千6百万円	(前年同期比、	9.7 %増)
・営業利益	:	164 億 円	(同、	17.6 %増)
・経常利益	:	156 億 3千8百万円	(同、	10.3 %増)
・四半期純利益	:	91 億 2千9百万円	(同、	14.4 %増)
・ 1 株当たり四半期純利益	:	81.12 円	(同、	12.42 円増)

- ・ 当四半期は、米国における景気回復傾向を受け、世界的にIT関連産業の設備投資が活況を呈し、半導体需要の回復が鮮明になってきました。わが国でも、デジタル家電の活況と輸出の回復で株価も回復し、日本経済は「緩やかに底離れ」をしてまいりました。しかしリストラによる雇用・所得面の不安とデフレ傾向から個人消費は低迷を続けました。
- ・ 為替の状況は、当四半期の平均為替レートは、前年同期と比べてUSドルは3.3%の円高となり、ユーロは10.9%、タイ・バーツは0.4%のそれぞれ円安となりました。
- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロオプティクス部門では、一般的に高精度の製品の需要が旺盛で出荷が増大し、ビジョンケア部門では国内は依然として厳しい状況であったものの海外市場が好調で、ヘルスケア部門ではコンタクトレンズ・眼内レンズとともに堅調に推移し売上が増加しました。その結果、当四半期の連結売上高は677億8千6百万円と、前年同期に比べて9.7%の増収となりました。

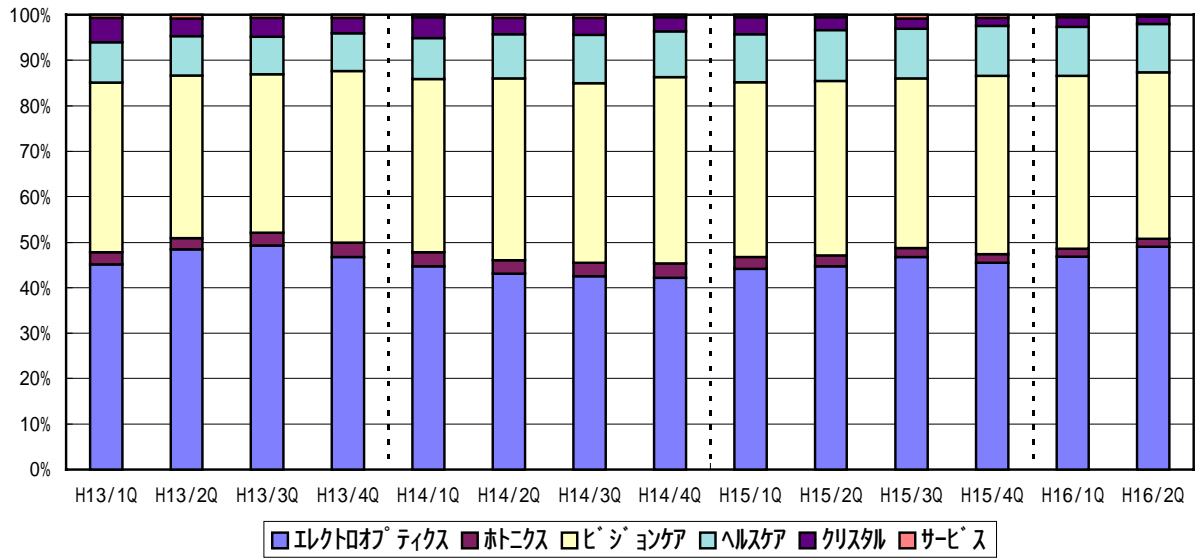
売上高(単位:百万円)と平均為替レート(円/USD^{*}・円)の四半期別推移



(注) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

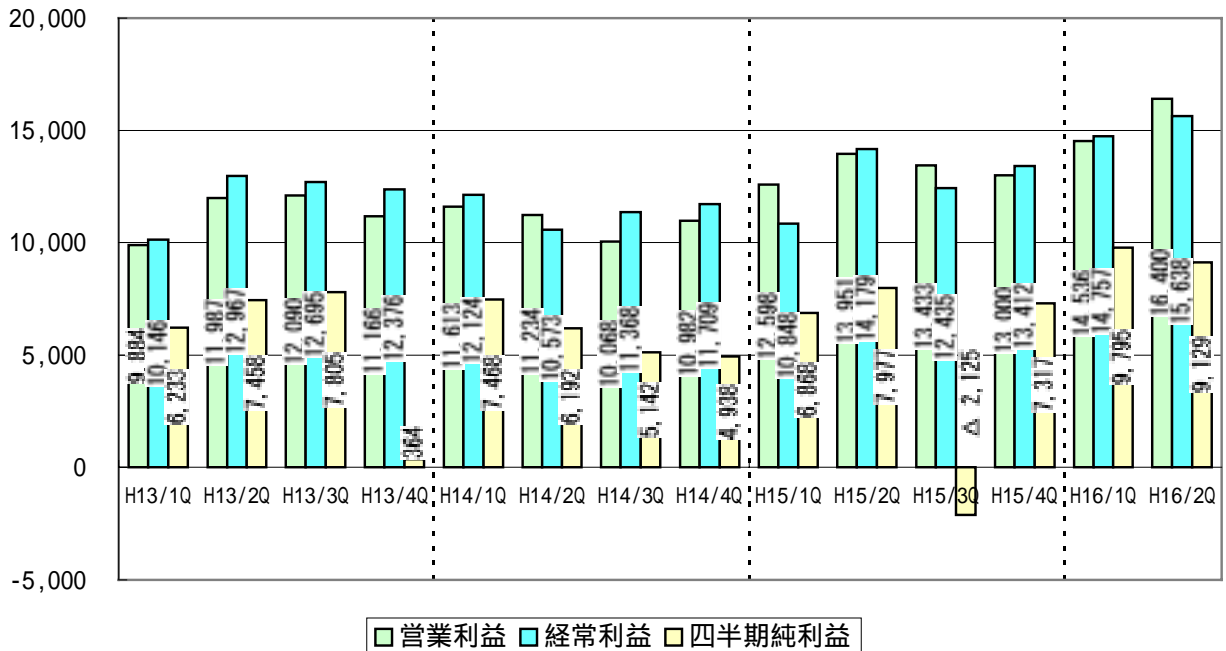
例: 「H16/2Q」は、平成16年3月期の第2四半期(当第2四半期:平成15年7月1日~同9月30日)を、同様に「H15/2Q」は、平成15年3月期の第2四半期(前第2四半期:平成14年7月1日~同9月30日)を意味します。

部門別売上高構成比の四半期推移



- 当四半期は、エレクトロ-optics部門で高精度の製品の出荷が最盛期に入り、主力の工場はフル生産を続け、アイケア分野でも高付加価値製品の販売を拡大しましたのでともに増益となりました。グループ全体で前年同期に比べ、営業利益は17.6%、経常利益は10.3%のそれぞれ増益となり、売上高と併せて、いずれも四半期ベースの過去最高となりました。四半期純利益は14.4%の増益となりました。1株当たり四半期純利益は81円12銭と前年同期に比べ12円42銭増加しました。

利益状況の四半期推移（単位：百万円）



平成13年3月期第4四半期には、海外子会社の支店化に伴う営業権償却14,347百万円を特別損失に計上しました。
平成15年3月期第3四半期には、当社厚生年金基金の解散に向けた補填額14,949百万円を特別損失に計上しました。

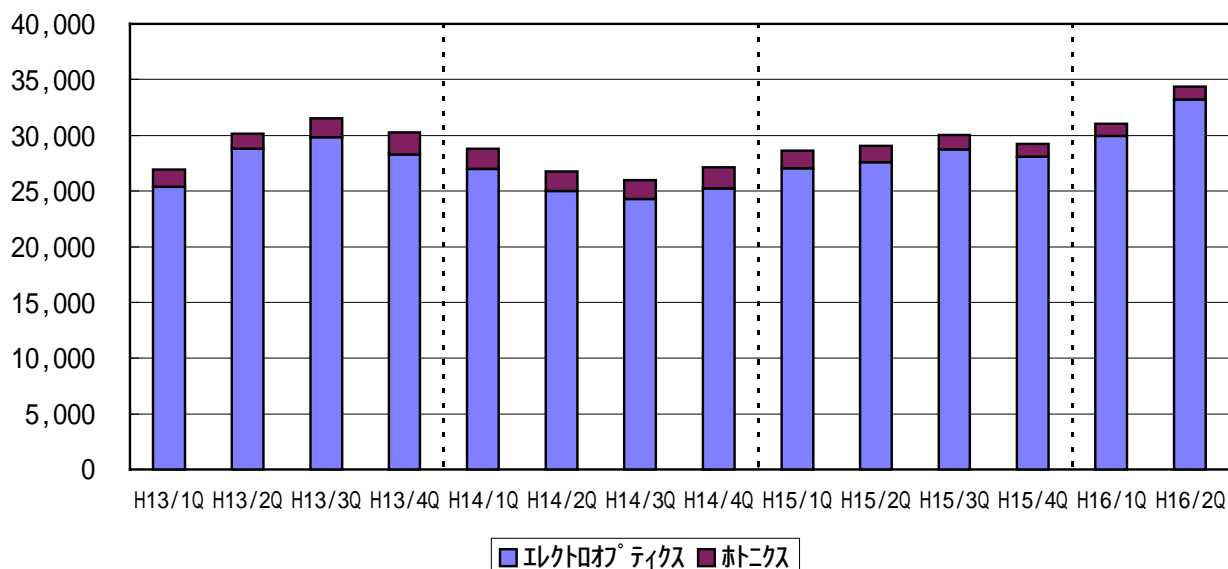
部門別の状況

(1) 情報・通信分野 売上高 : 343 億 5千3百万円 (前年同期比、18.2 %増)

エレクトロ-optics 売上高 : 331 億 9千8百万円 (前年同期比、20.4 %増)

ホトニクス 売上高 : 11 億 5千5百万円 (前年同期比、22.2 %減)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



エレクトロ-optics

- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、第1四半期に引き続き、位相シフトマスク用ブランクス等の高精度品の受注が堅調であり、前年同期に比べ売上は増加しました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、高精度化及び海外向け出荷の拡大により売上は前年同期に比べて増加し、液晶用大型マスクもパネルメーカー各社で新ラインの立ち上げ、新機種開発が盛んで、マスク需要が強くなり前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、パソコンの販売が回復した影響で、ガラス基板 (サブストレート) および膜付けをした製品 (メディア) とともに需要が好調で、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ 光学製品は、デジタルカメラ市場が引き続き好調で、当社の非球面モールドレンズを中心とした光学レンズも引き合いが強くなり、前年同期に比べて売上は増加しました。

ホトニクス

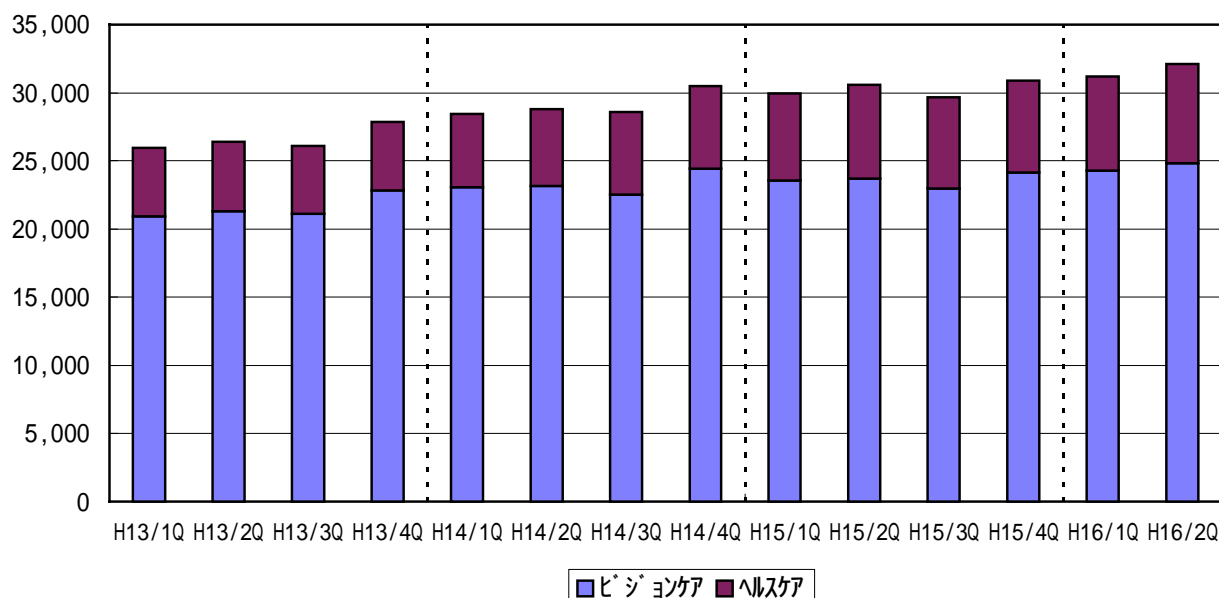
- ・ 産業用・医療用レーザーは前年同期に比べて売上を伸ばしましたが、昨年10月に売却した理化学用レーザーの売上をカバーするまでには至らず、全体では前年同期に比べて売上は減少しました。

(2) アイケア分野 売上高 : 321 億 6百万円 (前年同期比、5.0%増)

ビジョンケア 売上高 : 248 億 2千8百万円 (前年同期比、4.8%増)

ヘルスケア 売上高 : 72 億 7千7百万円 (前年同期比、5.6%増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位:百万円)



ビジョンケア

- ・メガネレンズの国内市場は、消費の低迷により低価格品へのシフトが続き、依然として厳しい状況が続きました。当社では、両面非球面単焦点レンズと累進レンズを中心とした製品の高付加価値化により、高価格帯では成長しましたが、全体の売上は前年同期に比べ減少しました。
- ・海外市場では、アジア・大洋州地域は、一部地域ではSARSの影響からの立ち直りが遅れましたが、製品の高付加価値化を進めた結果、前年同期に比べて売上は増加しました。欧州、北米の両地域では引き続き累進レンズ・高屈折レンズ等の高付加価値化を強力に推し進め、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・その結果、部門全体では前年同期に比べて増収となりました。
- ・なお、為替相場が前年同期に比べてユーロ高であったこともプラスに影響しました。

ヘルスケア

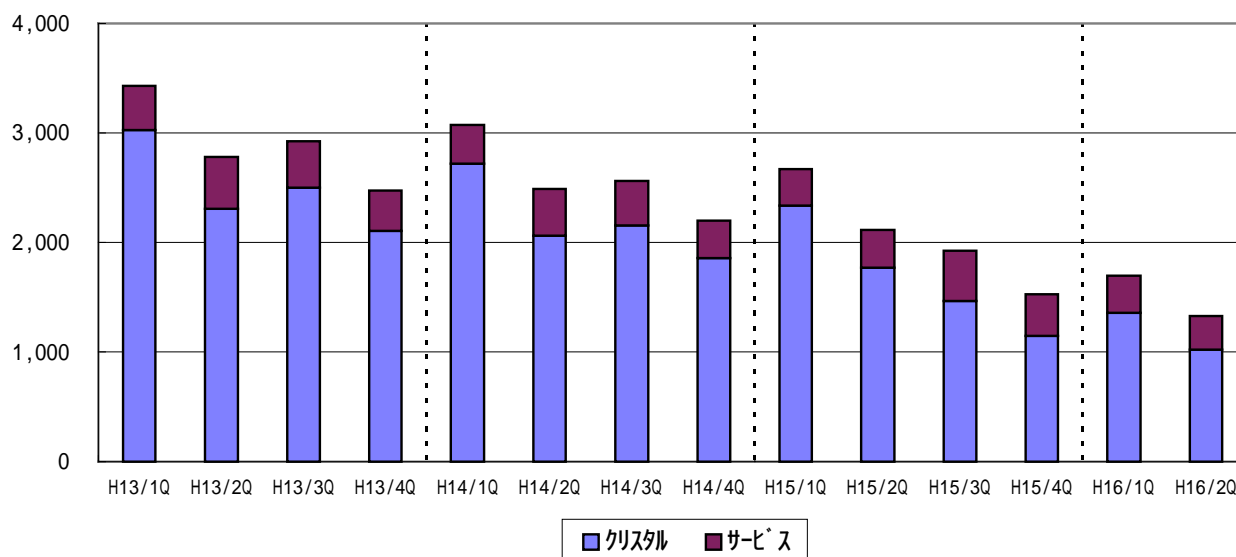
- ・コンタクトレンズは、市場で価格競争が進む中、当社では高付加価値商品およびシステム商品の販売強化、接客サービスの向上により競合との差別化を図り、新規に出店した店舗も好調で前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・眼内レンズ(IOL)は、軟性眼内レンズが好評を得て、前年同期に比べ売上が大きく増加しました。

(3) 生活文化分野 売上高 : 13億2千7百万円 (前年同期比 37.3%減)

クリスタル 売上高 : 10億2千1百万円 (前年同期比 42.3%減)

サービス 売上高 : 3億7百万円 (前年同期比 11.5%減)

生活文化分野の売上高の四半期別推移 (単位:百万円)



- ・クリスタルは、景気の低迷により個人消費が低迷していることに加え、事業の再構築のために事業改革を実施し規模を縮小したこともあり、売上は前年同期に比べて減少しました。

2. 当第2四半期の財政状態

・総資産 : 2,657億3千4百万円 (当第1四半期末比、8.6%減)
 ・株主資本 : 2,052億1千3百万円 (同、12.0%減)
 ・株主資本比率 : 77.2% (同、3.0ポイント減)

- ・当四半期末は、当第1四半期末に比べて流動資産が20,828百万円減少し、固定資産が4,216百万円減少しましたので、総資産は24,952百万円減少しました。株主資本は、利益剰余金は増加しましたが、減少要因の自己株式が大幅に増加したため、当第1四半期末に比べて27,869百万円減少しました。

3. 当第2四半期のキャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー : 231億7千1百万円
 ・投資活動によるキャッシュ・フロー : 62億2千9百万円
 ・財務活動によるキャッシュ・フロー : 330億9千4百万円
 ・現金及び現金同等物期末残高 : 628億9千5百万円
 (当第1四半期末比、18,603百万円減)

- ・当四半期の営業キャッシュ・フローは、税金等調整前当四半期純利益13,173百万円と減価償却費5,018百万円を主体とし、23,171百万円となりました。フリー・キャッシュ・フローは16,942百万円となりましたが、自己株式の取得のために32,897百万円を支出しましたので、現金及び現金同等物の期末残高は、第1四半期末に比べて18,603百万円減少しました。

(2) 四半期連結財務諸表等

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第2四半期 平成15年9月30日現在		当第1四半期 平成15年6月30日現在		増 減		前第2四半期 平成14年9月30日現在	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金 額	構成比 (%)
流 動 資 産	171,642	64.6	192,470	66.2	20,828	10.8	189,356	65.1
現金及び預金	62,895		81,498		18,603		88,068	
受取手形及び売掛金	63,420		62,393		1,027		57,212	
棚卸資産	33,360		34,437		1,077		35,024	
未収還付法人税等	-		3,899		3,899		-	
繰延税金資産	5,517		3,481		2,036		4,354	
その他	7,952		8,336		384		5,925	
貸倒引当金	1,504		1,576		72		1,229	
固 定 資 産	93,589	35.2	97,805	33.7	4,216	4.3	101,388	34.8
有形固定資産	76,866	28.9	80,072	27.6	3,206	4.0	80,453	27.6
建物及び構築物	22,766		23,800		1,034		24,733	
機械装置及び運搬具	33,788		35,441		1,653		34,943	
土地	9,284		9,403		119		9,389	
その他	11,027		11,427		400		11,387	
無形固定資産	4,895	1.8	5,047	1.7	152	3.0	4,081	1.4
投資その他の資産	11,826	4.5	12,686	4.4	860	6.8	16,853	5.8
投資有価証券	5,265		5,444		179		5,716	
繰延税金資産	2,030		2,646		616		6,666	
その他	6,071		6,307		236		5,963	
貸倒引当金	1,540		1,712		172		1,493	
繰延資産	503	0.2	411	0.1	92	22.4	355	0.1
資 産 合 計	265,734	100.0	290,686	100.0	24,952	8.6	291,099	100.0
流 動 負 債	57,501	21.7	54,561	18.8	2,940	5.4	53,922	18.5
支払手形及び買掛金	23,974		22,779		1,195		22,087	
短期借入金	2,050		2,201		151		3,264	
未払法人税等	8,094		4,877		3,217		7,883	
賞与引当金	3,746		1,889		1,857		3,602	
その他	19,635		22,813		3,178		17,083	
固 定 負 債	1,947	0.7	1,979	0.7	32	1.6	9,057	3.1
長期借入金	150		150		-		417	
退職給付引当金	-		-		-		6,898	
役員退職慰労金引当金	-		117		117		293	
その他	1,796		1,711		85		1,446	
負 債 合 計	59,449	22.4	56,540	19.5	2,909	5.1	62,979	21.6
及 び 少 数 株 主 持 分	1,070	0.4	1,063	0.3	7	0.7	155	0.1
資 本 金	6,264	2.3	6,264	2.2	-	-	6,264	2.1
資 本 剰 余 金	15,898	6.0	15,898	5.5	0	0.0	15,898	5.5
利 益 剰 余 金	232,147	87.4	223,018	76.7	9,129	4.1	214,048	73.5
その他有価証券評価差額金	3	0.0	77	0.0	80	103.9	28	0.0
為替換算調整勘定	9,154	3.5	5,119	1.8	4,035	78.8	8,234	2.8
自 己 株 式	39,938	15.0	7,056	2.4	32,882	466.0	40	0.0
資 本 合 計	205,213	77.2	233,082	80.2	27,869	12.0	227,964	78.3
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	265,734	100.0	290,686	100.0	24,952	8.6	291,099	100.0

(注)

1. 有形固定資産の減価償却累計額	当第2四半期 155,408 百万円	当第1四半期 154,394 百万円	前第2四半期 146,623 百万円
2. 保証債務	669 百万円	537 百万円	558 百万円
3. 自己株式数	4,911,680 株	951,597 株	4,867 株

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第2四半期 自平成15年7月1日 至平成15年9月30日		前第2四半期 自平成14年7月1日 至平成14年9月30日		増 減		当第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	金 額	百分比 (%)
売 上 高	67,786	100.0	61,771	100.0	6,015	9.7	63,913	100.0
売 上 原 価	36,302	53.6	33,277	53.9	3,025	9.1	34,065	53.3
売 上 総 利 益	31,484	46.4	28,494	46.1	2,990	10.5	29,847	46.7
販売費及び一般管理費	15,084	22.2	14,543	23.5	541	3.7	15,311	24.0
営 業 利 益	16,400	24.2	13,951	22.6	2,449	17.6	14,536	22.7
営 業 外 収 益	946	1.4	1,356	2.2	410	30.2	966	1.5
受 取 利 息	150		145		5		153	
為 替 差 益	-		570		570		-	
持分法による投資利益	230		129		101		395	
そ の 他	565		512		53		417	
営 業 外 費 用	1,708	2.5	1,126	1.8	582	51.7	745	1.1
支 払 利 息	50		78		28		78	
為 替 差 損	1,227		-		1,227		240	
そ の 他	431		1,048		617		426	
経 常 利 益	15,638	23.1	14,179	23.0	1,459	10.3	14,757	23.1
特 別 利 益	588	0.8	70	0.1	518	740.0	169	0.3
固 定 資 産 売 却 益	476		53		423		37	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	51		17		34		8	
そ の 他	61		-		61		123	
特 別 損 失	3,054	4.5	1,996	3.3	1,058	53.0	230	0.4
固 定 資 産 処 分 損	924		134		790		105	
厚生年金基金補填額	879		-		879		-	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	228		26		202		-	
退 職 加 算 金	82		1,370		1,288		66	
そ の 他	940		466		474		58	
税金等調整前中間四半期純利益	13,173	19.4	12,253	19.8	920	7.5	14,695	23.0
法人税、住民税及び事業税	5,421	8.0	5,177	8.4	244	4.7	3,794	6.0
法 人 税 等 調 整 額	1,390	2.1	906	1.5	484	53.4	1,096	1.7
少 数 株 主 利 益	14	0.0	7	0.0	7	100.0	9	0.0
四 半 期 純 利 益	9,129	13.5	7,977	12.9	1,152	14.4	9,795	15.3
1株当たり四半期純利益	81.12円		68.70円		12.42円		85.05円	

(注)

1. 在外連結子会社の経営成績の換算に関する事項

(1) 当第2四半期の売上高・損益を、前第2四半期為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当第2四半期為替レート換算	前第2四半期為替レート換算	差 額
売 上 高	67,786百万円	67,256百万円	530百万円
営 業 利 益	16,400百万円	16,219百万円	181百万円
経 常 利 益	15,638百万円	15,457百万円	181百万円
中 間 純 利 益	9,129百万円	9,014百万円	115百万円

(2) 主要通貨の当四半期換算レートと前年同期比変動率

主要通貨	当第2四半期為替レート	前第2四半期為替レート	変 動 率	当第1四半期為替レート
USドル US\$	116.20円	120.22円	3.3% (円高)	119.25円
ユーロ EURO	131.11円	118.24円	-10.9% (円安)	136.94円
タイ・パーツ BAHT	2.83円	2.82円	-0.4% (円安)	2.82円

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

2. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円未満切捨)

	科 目	当第2四半期 自平成15年7月1日 至平成15年9月30日	前第2四半期 自平成14年7月1日 至平成14年9月30日	増 減	当第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日
資本剰余金の部	. 資本剰余金期首残高	15,898	15,898	-	15,898
	. 資本剰余金増加高	0	-	0	-
	自己株式処分差益	0	-	0	-
	. 資本剰余金減少高	-	-	-	-
	. 資本剰余金期末残高	15,898	15,898	-	15,898
利益剰余金の部	. 利益剰余金期首残高	223,018	206,071	16,947	216,271
	. 利益剰余金増加高	9,129	7,977	1,152	9,795
	四半期純利益	9,129	7,977	1,152	9,795
	. 利益剰余金減少高	-	-	-	3,048
	1. 配当金	-	-	-	2,879
	2. 取締役賞与	-	-	-	169
	. 利益剰余金期末残高	232,147	214,048	18,099	223,018

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項 目	期 別		増 減 金 額	当第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日 金 額
	当第2四半期 自平成15年7月1日 至平成15年9月30日 金 額	前第2四半期 自平成14年7月1日 至平成14年9月30日 金 額		
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純利益	13,173	12,253	920	14,695
減価償却費	5,018	4,885	133	4,645
貸倒引当金の増加額又は減少額()	207	150	57	238
賞与引当金の増加額又は減少額()	1,861	1,558	303	1,649
退職給付引当金の減少額	-	376	376	-
役員退職給与引当金の増加額又は減少額()	56	20	76	236
特別修繕引当金の増加額	30	24	6	64
受取利息及び受取配当	150	177	27	155
支払利息	50	78	28	78
為替差益()又は為替差損	726	145	871	46
持分法による投資利益	230	129	101	395
固定資産売却益	476	53	423	37
固定資産処分損	924	134	790	105
投資有価証券売却益	51	17	34	8
投資有価証券評価損	228	26	202	-
取締役賞与の支払額	-	-	-	169
その他	73	148	75	141
売上債権の減少額又は増加額()	1,534	2,555	4,089	1,737
棚卸資産の減少額又は増加額()	559	882	323	1,175
その他流動資産の増加額	124	309	185	1,178
仕入債務の増加額	1,431	251	1,180	1,685
未払消費税等の増加額又は減少額()	337	250	87	134
その他流動負債の増加額又は減少額()	426	220	206	1,252
小計	21,152	21,491	339	16,078
利息及び配当金の受取額	155	211	56	182
利息の支払額	44	110	66	65
法人税等の還付額又は支払額()	1,907	1,381	3,288	1,837
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,171	20,210	2,961	14,358
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	6,367	4,053	2,314	4,019
有形固定資産の売却による収入	600	27	573	54
投資有価証券の取得による支出	116	0	116	178
投資有価証券の売却による収入	88	59	29	14
貸付による支出	-	-	-	2,407
その他投資に関する支出	610	407	203	598
その他投資に関する収入	175	244	69	210
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,229	4,128	2,101	6,925
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出()(純額)	13	44	57	89
長期借入金の返済による支出	0	7	7	42
自己株式の取得による支出	32,897	11	32,886	4
自己株式の売却による収入	0	-	0	-
親会社による配当金の支払額	210	331	121	2,606
少数株主からの払込による収入	-	-	-	19
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,094	395	32,699	2,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,449	440	2,889	716
現金及び現金同等物の増加額	18,603	16,126	34,729	5,426
現金及び現金同等物期首残高	81,498	71,941	9,557	75,694
持分法適用会社の新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	-	377
現金及び現金同等物期末残高	62,895	88,068	25,173	81,498

(注) 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

5. 四半期財務情報の作成のための基本となる事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 57社
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC., HOYA HOLDINGS N.V.,
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.
 (国内) HOYAオプティクス株式会社、HOYAレンズ株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 5社(うち、持分法適用会社数 1社 = NHテクノガラス株式会社)

(2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

イ. 連結範囲 :

a. 直前四半期末(当第1四半期末=平成15年6月末)との比較 = 1社増加

- ・ 新規設立により1社増加
- ・ HOYA LENS SHANGHAI LTD. (中国)

b. 前第2四半期末(平成14年9月末)との比較 = 5社増加

- ・ 新規設立により5社増加
- ・ HOYA HEALTHCARE SINGAPORE PTE LTD. (シンガポール)
- ・ HOYA MICROELECTRONICS (SUZHOU) LTD. (中国)
- ・ HOYA OPTICAL TECHNOLOGY (SUZHOU) LTD. (中国)
- ・ HOYA LENS DANMARK A/S (デンマーク)
- ・ HOYA LENS SHANGHAI LTD. (中国)
- ・ 買収により1社増加
- ・ HOYA LENS OF CHICAGO, INC. (米国)
- ・ 持分法適用会社の連結子会社への移行により1社増加
- ・ HOYA-SCHOTT株式会社
- ・ 親会社への吸収合併により2社減少
- ・ HOYAクリスタル株式会社
- ・ HOYAクリスタルショップ株式会社

ロ. 持分法適用会社 :

a. 直前四半期末(当第1四半期末=平成15年6月末)との比較

- ・ 該当事項はありません。

b. 前第2四半期末(平成14年9月末)との比較 = 1社減少

- ・ 持分法適用会社の連結子会社への移行により1社減少
- ・ HOYA-SCHOTT株式会社

	当第2四半期	当第1四半期	増減	前第2四半期
連結子会社数	57 (国内7、海外50)	56 (国内7、海外49)	+1 (国内-、海外+1)	52 (国内8、海外44)
非連結子会社数	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)
関連会社数	5 (国内5、海外-)	5 (国内5、海外-)	- (国内-、海外-)	6 (国内6、海外-)
(うち持分法適用会社数)	(1) (国内1、海外-)	(1) (国内1、海外-)	(-) (国内-、海外-)	(2) (国内2、海外-)
合計 (うち持分法適用会社数)	62社 (1社)	61社 (1社)	+1社 (-)	58社 (2社)

会計処理の方法 : 変更はありません。

[四半期連結キャッシュ・フロー計算書に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額

	当第2四半期 平成15年 9月30日現在	前第2四半期 平成14年 9月30日現在	当第1四半期 平成15年 6月30日現在
現金及び預金勘定	62,895	88,068	81,498
有価証券勘定	-	-	-
計	62,895	88,068	81,498
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	-	-	-
価値の変動についてリスクを負う有価証券	-	-	-
現金及び現金同等物	<u>62,895</u>	<u>88,068</u>	<u>81,498</u>

2. 持分法適用会社に対する議決権の増加に伴い連結子会社となったことにより増加した資産及び負債の主な内訳

持分法適用会社であったHOYA-SCHOTT株式会社につきましては、株式の保有割合は50%のままですが、議決権の所有割合が100%に増加したため当中間期（当第1四半期末）から連結しております。

当第2四半期（自 平成15年7月1日 至 平成15年9月30日）
該当事項はありません。

前第2四半期（自 平成14年7月1日 至 平成14年9月30日）
該当事項はありません。

当第1四半期（自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日）
HOYA-SCHOTT(株)（平成15年6月30日現在）

流動資産	2,052
固定資産	554
資産合計	<u>2,607</u>
流動負債	701
固定負債	168
負債合計	<u>870</u>

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第2四半期 (平成15年9月30日現在)			当第1四半期 (平成15年6月30日現在)			前第2四半期 (平成14年9月30日現在)		
	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
株式	102	119	17	139	207	67	202	251	49
債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	102	119	17	139	207	67	202	251	49

2. 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第2四半期 (平成15年9月30日現在)		当第1四半期 (平成15年6月30日現在)		前第2四半期 (平成14年9月30日現在)	
	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
(1)満期保有目的の債券						
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-
(2)関係会社株式	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		4,495		4,442		5,001
計		4,495		4,442		5,001
(3)その他有価証券	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		650		794		463
非上場社債		-		-		-
計		650		794		463

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等

該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (単位：百万円未満切捨)

(1) 流動の部	当第2四半期	当第1四半期	前第2四半期
	平成15年 9月30日現在	平成15年 6月30日現在	平成14年 9月30日現在
繰延税金資産			
賞与引当金損金算入限度超過額	1,482	712	1,212
減価償却損金算入限度超過額	1,245	1,264	1,264
棚卸資産未実現利益	916	1,065	696
未払事業税否認額	643	266	613
その他	1,229	507	638
繰延税金資産 合計	5,517	3,816	4,425
繰延税金負債			
未収還付事業税	-	334	-
前払年金費用	-	-	71
繰延税金負債 合計	-	334	71
繰延税金資産の純額	5,517	3,481	4,354
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
固定資産評価損否認額	927	856	657
減価償却損金算入限度超過額	804	1,114	2,147
貸倒引当金損金算入限度超過額	364	402	281
退職給付引当金損金算入限度超過額	-	-	2,613
その他	974	1,347	2,135
繰延税金資産 合計	3,070	3,720	7,835
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	537	552	618
特別償却準備金	337	302	358
その他有価証券評価差額金	-	52	20
その他	165	165	171
繰延税金負債 合計	1,040	1,073	1,168
繰延税金資産の純額	2,030	2,646	6,666

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第2四半期	前第2四半期	当第1四半期
	自平成15年7月1日 至平成15年9月30日	自平成14年7月1日 至平成14年9月30日	自平成15年4月1日 至平成15年6月30日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率 (調整)	41.7 %	41.7 %	41.7 %
海外連結子会社の税率差異	9.4	7.7	8.4
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.3	0.2	0.3
住民税均等割	0.2	0.3	0.2
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	-	-	7.7
受取配当金等連結消去に伴う影響額	-	-	6.0
その他	2.2	0.3	1.2
税効果会計適用後の法人税等の負担率	30.6	34.8	33.3

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度

従来、退職一時金制度及び厚生年金基金制度を採用していましたが、前第3四半期において退職一時金制度を廃止するとともに、厚生年金基金につきましては、平成15年1月29日に厚生労働大臣より解散の認可を得て同日解散し、現在、結了に向けて手続き中です。

2. 退職給付債務等の内容

(1) 退職給付債務及びその内訳	当第2四半期	当第1四半期	前第2四半期
	平成15年9月30日現在	平成15年6月30日現在	平成14年9月30日現在
退職給付債務	-	-	67,256
年金資産	-	-	38,213
未積立退職給付債務	-	-	29,043
会計基準変更時差異の未処理額	-	-	2,640
未認識過去勤務債務(債務の減額)	-	-	1,614
未認識数理計算上の差異(債務の増額)	-	-	26,569
前払年金費用	-	-	169
退職給付引当金	-	-	6,898
(2) 退職給付費用の内訳	当第2四半期	前第2四半期	当第1四半期
	自平成15年7月1日	自平成14年7月1日	自平成15年4月1日
	至平成15年9月30日	至平成14年9月30日	至平成15年6月30日
勤務費用	-	565	-
利息費用	-	411	-
期待運用収益	-	508	-
会計基準変更時差異の費用の減額処理額	-	52	-
過去勤務債務の費用の減額処理額	-	41	-
数理計算上の差異の費用処理額	-	594	-
小計	-	970	-
厚生年金基金補填額	879	-	-
退職加算金	82	1,370	66
退職給付費用	961	2,340	66
(3) 退職給付債務等の計算基礎	当第2四半期	前第2四半期	当第1四半期
割引率	-	2.5%	-
期待運用収益率	-	5.5%	-
退職給付見込額の期間配分方法	-	期間定額基準	-
会計基準変更時差異の処理年数	-	15年	-
過去勤務債務の処理年数	-	12年	-
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により費用の減額処理をしております。)			
数理計算上の差異の処理年数	-	12年	-
(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、それぞれ発生した連結会計年度の翌連結会計年度から費用処理をしております。)			

(3) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

期別 科目	セグメント	当第2四半期：自平成15年7月1日 至 平成15年9月30日								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ オプティクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高		33,198	1,155	24,828	7,277	1,021	307	67,786	-	67,786
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		12	-	4	0	7	1,566	1,590	(1,590)	-
計		33,211	1,155	24,833	7,277	1,027	1,872	69,375	(1,590)	67,786
営業費用		22,368	1,189	20,604	5,589	1,165	1,746	52,663	(1,278)	51,385
営業利益又は営業損失()		10,842	35	4,228	1,688	138	127	16,712	(312)	16,400
営業利益率(%)		32.6%	-3.0%	17.0%	23.2%	-13.4%	6.8%	24.1%	-	24.2%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産		123,731	2,418	93,047	15,944	4,835	2,977	242,955	22,779	265,734
減価償却費		3,394	16	1,362	129	88	8	4,998	19	5,018
資本的支出		2,818	11	1,440	230	50	2	4,550	6	4,557
研究開発費		1,842	64	340	222	7	-	2,478	(16)	2,461
従業員数(名)		7,721	133	5,812	565	174	359	14,764	48	14,812

期別 科目	セグメント	前第2四半期：自平成14年7月1日 至 平成14年9月30日								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ オプティクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高		27,584	1,484	23,694	6,893	1,769	347	61,771	-	61,771
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		57	-	12	0	3	683	756	(756)	-
計		27,642	1,484	23,707	6,893	1,773	1,030	62,527	(756)	61,771
営業費用		18,844	1,707	19,437	5,430	1,778	977	48,172	(351)	47,821
営業利益又は営業損失()		8,798	222	4,270	1,463	6	54	14,356	(405)	13,951
営業利益率(%)		31.8%	-15.0%	18.0%	21.2%	-0.3%	5.2%	23.0%	-	22.6%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産		116,038	4,121	93,788	16,083	8,576	2,997	241,607	49,492	291,099
減価償却費		3,262	22	1,358	139	71	8	4,860	28	4,887
資本的支出		3,167	18	820	95	31	1	4,132	2	4,134
研究開発費		1,401	126	369	180	6	-	2,085	(10)	2,074
従業員数(名)		6,021	229	6,379	625	283	129	13,666	45	13,711

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目	セグメント	増 減								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ オプティクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスル	サービス			
売上高 増減額										
(1)外部顧客に対する売上高増減額		5,614	329	1,134	384	748	40	6,015	-	6,015
外部売上高の増減率(%)		20.4%	-22.2%	4.8%	5.6%	-42.3%	-11.5%	9.7%	-	9.7%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		45	-	8	0	4	883	834	834	-
計		5,569	329	1,126	384	746	842	6,848	834	6,015
営業費用増減額		3,524	518	1,167	159	613	769	4,491	927	3,564
営業損益額増減額		2,044	187	42	225	132	73	2,356	93	2,449
営業損益の増減率(%)		23.2%	-	-1.0%	15.4%	-	135.2%	16.4%	-	17.6%
営業利益率の増減(ポイント)		0.8	11.9	1.0	2.0	13.1	1.5	3.7	-	1.6
資産 増減額		7,693	1,703	741	139	3,741	20	1,348	26,713	25,365
減価償却費 増減額		132	6	4	10	17	0	138	9	131
資本的支出 増減額		349	7	620	135	19	1	418	4	423
研究開発費 増減額		441	62	29	42	1	-	393	6	387
従業員数(名) 増減数		1,700	96	567	-	109	230	1,098	3	1,101

(注)

1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ	半導体用フォトマスク・マスクラック、液晶用マスク・液晶部品、
	オプティクス	HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連製品
	ホニクス	各種レーザー機器
アイケア	ビジョケア	メガネ用レンズ・フレーム、レンズ加工機器
	ヘルケア	コンタクトレンズ、眼内レンズ
生活文化	クリスタル	クリスタルガラス製品
	サービス	情報システムの構築、人材派遣

なお、当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第2四半期 1,096 百万円

前第2四半期 491 百万円

であり、その主なものは、当社の本社部門並びに海外のエリア持株会社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第2四半期 35,650 百万円

前第2四半期 61,309 百万円

であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門並びに海外のエリア持株会社に係る資産等であります。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

科目	セグメント	期別 当第2四半期：自平成15年7月1日 至 平成15年9月30日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		46,861	8,763	8,991	3,170	67,786	-	67,786
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		4,087	27	230	14,549	18,894	(18,894)	-
計		50,948	8,791	9,222	17,720	86,680	(18,894)	67,786
営業費用		41,182	8,353	7,253	14,304	71,092	(19,707)	51,385
営業利益		9,765	439	1,970	3,415	15,589	811	16,400
営業利益率 (%)		19.2%	5.0%	21.4%	19.3%	18.0%	-	24.2%
2. 資産		149,644	19,264	49,142	60,495	278,547	(12,813)	265,734

科目	セグメント	期別 前第2四半期：自平成14年7月1日 至 平成14年9月30日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		42,206	8,989	7,532	3,044	61,771	-	61,771
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		3,868	15	467	10,316	14,666	(14,666)	-
計		46,074	9,004	7,999	13,361	76,437	(14,666)	61,771
営業費用		36,580	8,743	6,827	10,791	62,941	(15,121)	47,821
営業利益又は営業損失 ()		9,494	260	1,172	2,570	13,495	455	13,951
営業利益率 (%)		20.6%	2.9%	14.7%	19.2%	17.7%	-	22.6%
2. 資産		144,238	19,665	31,514	54,123	249,541	41,558	291,099

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高 増減額								
(1)外部顧客に対する売上高増減額		4,655	226	1,459	126	6,015	-	6,015
外部売上高増減率 (%)		11.0%	-2.5%	19.4%	4.1%	9.7%	-	9.7%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		219	12	237	4,233	4,228	(4,228)	-
計		4,874	213	1,223	4,359	10,243	(4,228)	6,015
営業費用増減額								
営業利益額増減額		271	179	798	845	2,094	356	2,449
営業利益額増減率 (%)		2.9%	68.8%	68.1%	32.9%	15.5%	-	17.6%
資産 増減額		5,406	401	17,628	6,372	29,006	54,371	25,365

(注) 1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第2四半期 920百万円、

前第2四半期 439百万円、

であり、その主なものは、当社の本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第2四半期 19,993百万円、

前第2四半期 57,816百万円、

であり、その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門に係る資産等であります。

3. 海外売上高

(単位：百万円未満切捨)

科目 \ 項目	当第2四半期 自 平成15年7月1日 至 平成15年9月30日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	9,657	9,709	10,680	1	30,047
連結売上高					67,786
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.2%	14.3%	15.8%	0.0%	44.3%
海外売上高における 地域別の割合(%)	32.1%	32.3%	35.6%	0.0%	100.0%

科目 \ 項目	前第2四半期 自 平成14年7月1日 至 平成14年9月30日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	8,990	8,997	7,840	27	25,853
連結売上高					61,771
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.6%	14.6%	12.7%	0.0%	41.9%
海外売上高における 地域別の割合(%)	34.8%	34.8%	30.3%	0.1%	100.0%

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目 \ 項目	増 減				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高増減額	667	712	2,840	26	4,194
連結売上高増減額					6,015
海外売上高増減率(%)	7.4%	7.9%	36.2%	-96.3%	16.2%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域・・・北米：米国、カナダ等
欧州：オランダ、ドイツ、イギリス等
アジア：シンガポール、タイ、韓国、台湾等
その他の地域：サウジアラビア、ブラジル等

(4) 販売の状況 (四半期連結部門別売上高明細表)

(単位：百万円未満切捨)

分野・事業別	期 別	当第2四半期 自平成15年7月1日 至平成15年9月30日		前第2四半期 自平成14年7月1日 至平成14年9月30日		増 減		当第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	
		金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国 内	19,215	57.9	16,502	59.8	2,713	16.4	17,264	57.7
	海 外	13,983	42.1	11,082	40.2	2,901	26.2	12,673	42.3
	エレクトロ-optics	33,198	49.0	27,584	44.7	5,614	20.4	29,937	46.8
	国 内	852	73.8	863	58.2	11	1.3	694	63.5
	海 外	302	26.2	621	41.8	319	51.4	399	36.5
	ホトニクス	1,155	1.7	1,484	2.4	329	22.2	1,093	1.7
	国 内	20,068	58.4	17,366	59.7	2,702	15.6	17,958	57.9
	海 外	14,285	41.6	11,702	40.3	2,583	22.1	13,072	42.1
	情報・通信	34,353	50.7	29,068	47.1	5,285	18.2	31,031	48.5
	国 内	9,247	37.2	9,775	41.3	528	5.4	8,725	35.9
	海 外	15,581	62.8	13,920	58.7	1,661	11.9	15,559	64.1
	ビジョンケア	24,828	36.6	23,694	38.4	1,134	4.8	24,284	38.0
	国 内	7,220	99.2	6,879	99.8	341	5.0	6,884	99.8
	海 外	58	0.8	14	0.2	44	314.3	13	0.2
	ヘルスケア	7,277	10.7	6,893	11.2	384	5.6	6,898	10.8
	国 内	16,467	51.3	16,654	54.4	187	1.1	15,609	50.1
	海 外	15,639	48.7	13,933	45.6	1,706	12.2	15,572	49.9
	アイケア	32,106	47.4	30,588	49.5	1,518	5.0	31,182	48.8
	国 内	899	88.1	1,553	87.8	654	42.1	1,244	91.6
	海 外	122	11.9	216	12.2	94	43.5	114	8.4
	クリスタル	1,021	1.5	1,769	2.9	748	42.3	1,359	2.1
	国 内	307	100.0	347	100.0	40	11.5	339	100.0
	海 外	0	0.0	0	0.0	0	-	0	0.0
	サービス	307	0.5	347	0.6	40	11.5	339	0.6
	国 内	1,205	90.8	1,900	89.8	695	36.6	1,584	93.3
	海 外	122	9.2	216	10.2	94	43.5	114	6.7
	生活文化	1,327	1.9	2,116	3.4	789	37.3	1,699	2.7
	国 内	37,739	55.7	35,918	58.1	1,821	5.1	35,153	55.0
	海 外	30,047	44.3	25,853	41.9	4,194	16.2	28,759	45.0
合 計		67,786	100.0	61,771	100.0	6,015	9.7	63,913	100.0